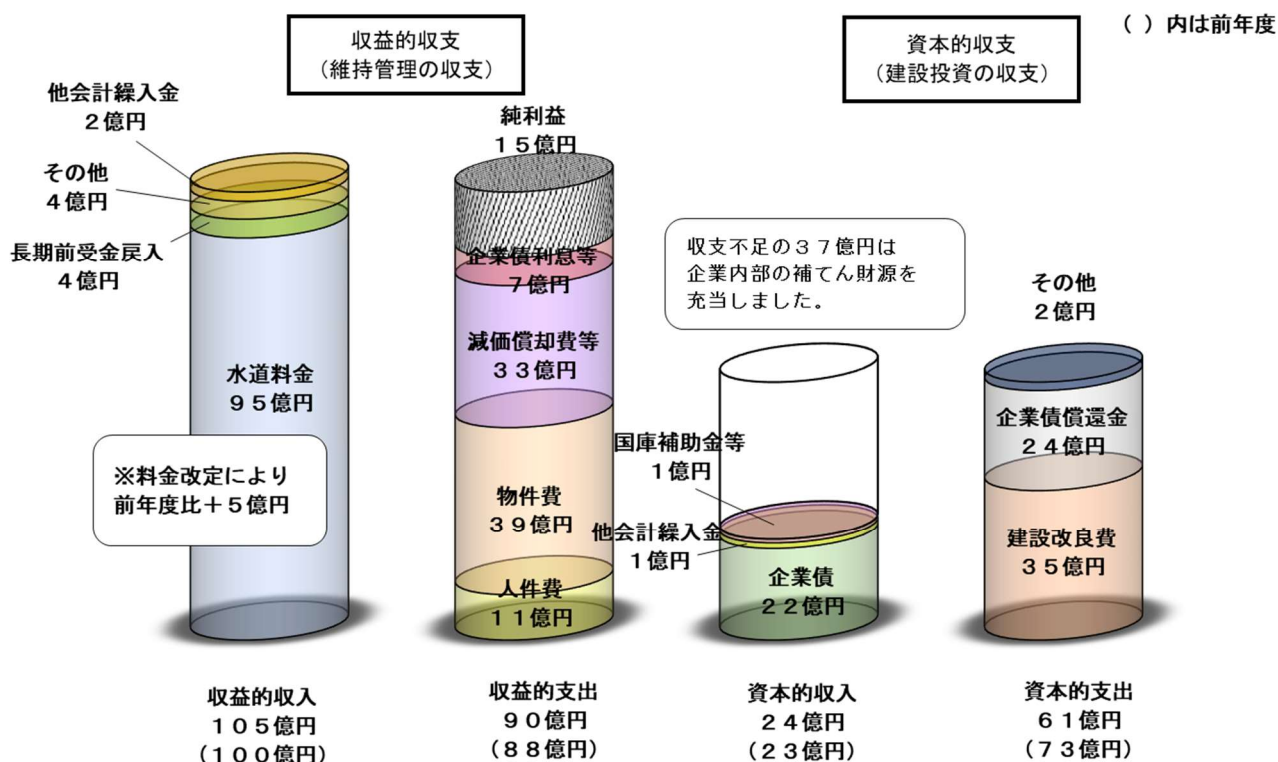


令和2年度 水道事業決算及び主な実施事業

1 決算



2 中期財政収支計画と決算との比較 (単位: 百万円)

項目	中期財政収支計画①	決算②	(単位: 百万円)		
			②-①		
収益的収支 (税抜き)	水道料金	9,891	9,449	▲442	※改定延期による減
	長期前受金戻入	421	440	▲19	
	その他収入	442	415	▲27	
	他会計繰入金	218	217	▲1	
	収入計	10,972	10,521	▲451	
	人件費	1,323	1,059	▲264	
	物件費※	4,425	3,928	▲497	
支出	減価償却費等	3,397	3,326	▲71	
	企業債利息等	731	642	▲89	
	その他	37	36	▲1	
	支出計	9,913	8,991	▲922	
	経常損益	1,059	1,530	471	

項目	中期財政収支計画①	決算②	(単位: 百万円)		
			②-①		
資本的収支 (税込み)	企業債	3,005	2,138	▲867	
	他会計繰入金	168	129	▲39	
	国庫補助金	70	19	▲51	
	その他	12	71	▲59	
	収入計	3,255	2,357	▲898	
支出	建設改良費	5,640	3,510	▲2,130	
	企業債償還金	2,344	2,344	0	
	その他	200	198	▲2	
	支出計	8,184	6,052	▲2,132	

※各金額を百万円未満四捨五入で表記しているため、合計額や差引額が一致しない場合があります。

※物件費: 動力費、修繕費、委託料等

3 主な事業

政策1 危機管理を強化する。

○重要な管・施設の地震対策（基幹管路の耐震管率 40.1%）

- ・水道管の耐震化 3.8億円（1.8km）、繰越 3.9億円
葵区福田ヶ谷、清水区興津中町など 計6件

○渇水対策

- ・水の相互運用

少雨により発生した興津川の渇水に対応するため「北部ルート」の通水を前倒し、静岡地区から清水地区への送水を一時的に日量300トンから3,800トンへ引き上げた。

○災害時などの対応や体制の確立

- ・災害時活動拠点の整備 繰越 1.2億円
駿河区中島児童館 耐震性貯水槽設置（令和3年5月工事完了）



北部ルートの通水により
供用開始した柏尾配水池

政策2 管・施設を効率的に運用する。

○重要な管・施設の老朽化対策（管路の更新率 0.44%）

- ・水道管の更新 14.4億円（9.8km）、繰越 9.5億円
清水区興津中町外配水本管布設替工事など 計42件
- ・水道施設の更新 5.2億円（7箇所）、繰越 1.0億円
城内配水場外1施設電気設備更新工事など 計7件



老朽化した水道管
の布設替えの様子

政策4 お客さまサービスを向上させる。

○安全でおいしい水の安定的な供給

- ・水道管の整備・充実 2.1億円（4.7km）、繰越 1.4億円
葵区吉津・産女、駿河区丸子、清水区清水村松地先新田・尾羽ほか 計15件
- ・水道施設の整備・充実 2.7億円、繰越 0.5億円
足久保配水場築造工事・流量計等設置工事の完了、ポンプ棟・機械設備及び電気設備等の工事に着手（継続費）
- ・鉛製給水管の更新 1.8億円
鉛製給水管更新修繕など 3,804箇所



お客様サービスセンター
の様子

○接客・窓口サービスなどの充実

- ・営業関連包括業務委託 3.5億円
- ・料金支払いの利便性の向上 令和2年6、7月に電子マネー等の新たな納付方法を導入
電子マネー支払（LINE Pay請求書支払い、PayPay請求書払い）、銀行口座からの即時引き落とし（楽天銀行コンビニ支払サービス、PayB払込票決済） 1.3万件 0.9億円（R2収納実績）

政策5 信頼される経営を確立する。

○水道料金の改定

- ・令和2年10月1日 水道料金改定（新型コロナウイルスによる市民生活の影響を考慮し、当初の予定より4か月延期） 料金収入 前年度比+5億円

○財政の健全化

- ・企業債残高の適正な管理
目標どおり企業債残高を適正に管理している。

